

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催も視野に

10カ国の外国人フェイスブックライターによる情報発信

相模原市では、6月1日から本市の国際交流員や同ラウンジのスタッフら10人による“外国人市民から見た身近な相模原の魅力”のフェイスブックのページを開設し、10ヶ国語で情報発信をします。なお、10カ国もの外国人によるSNSでの情報発信は、これまでに例のない全国的にも珍しい取り組みとなります。

また、同日から外国人市民への情報提供や国際交流の場として市とボランティアの協働により運営する「さがみはら国際交流ラウンジ」を、より利用者の利便性を高めることを目的に、現在所在するビルの2階から1階への移転と、交流スペースを拡充するなど施設を一新します。



1 多言語情報発信について

(1) 発信言語

中国語・簡体字(中国)、中国語・繁体字(台湾)、韓国・朝鮮語(韓国)、フィリピン語(フィリピン)、ベトナム語(ベトナム)、カンボジア語(カンボジア)、英語(カナダ)、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(ペルー)、タイ語(タイ)

※カッコ内は発信する外国人市民の出身国

(2) 開始時期

平成26年6月1日(日)～

(3) 発信する情報

おすすめの公園や近くの病院、母国の人にとって口に合う料理店など、外国人市民の視点で、生活のなかで感じた身近な情報を中心に、国内やこれから来日する母国の方に相模原の魅力を伝えます。

将来的には2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を視野に、本市の魅力を世界に情報を発信するツールとしても検討してまいります。

(4) 発信する媒体

フェイスブックページ、市ホームページ(関連情報など)

2 「さがみはら国際交流ラウンジ」の移転について

(1) 移転日及び移転祝賀・交流会

平成26年6月1日(日)9:30～(祝賀・交流会は11:00～12:00)

(2) 場 所

さがみはら国際交流ラウンジ

(中央区鹿沼台1-9-15プロミティふちのベビル1F)

※祝賀・交流会は外国人スタッフが民族衣装で参加する予定です。